

□ 要請番号 (JL31818A08)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
エクアドル	H113 作業療法士		個別	新規	2年	・2018/3・2018/4・ 2019/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

経済社会参画省

2) 配属機関名 (日本語)

コノコト障害者保護施設

3) 任地 (ピチンチャ県キト市コノコト町) JICA事務所の所在地 (キト市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約 1.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は60年前に修道院によって設立された身寄りのない障害者を保護する施設で、現在は経済社会参画省が管轄している。現在は13歳から48歳の重複障害のある52人が生活しており、障害の程度は重度の重複障害者から軽度の知的障害者まで多様である。主な診断名は脳性麻痺、知的障害、小頭症、てんかん、自閉症および四肢形成不全等の小児疾患であるが、統合失調症の利用者もいる。障害の程度に合わせて利用者を4つのグループに分け、屋内外の余暇活動、教育、就労支援及びリハビリテーションを提供している。年間予算は約6万ドルで、利用者の食費にあてられている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

現在、同保護施設では作業療法士(以下、OT)1名が全ての利用者を対象にリハビリテーションを提供しているが、同OTは小児分野の経験が乏しく適切な評価に基づくリハビリテーションが実施出来ていない。利用者の生活の質を向上させるために、適切な評価および治療方法を習得する目的でボランティアを要請するに至った。また、受入省庁の経済社会参画省は国際生活機能分類(ICF)に基づく評価および介入の導入を希望している。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

1. 当地に適した作業療法について分析する。
2. 同僚OTに対して、評価および治療方法について助言する。
3. 国際生活機能分類(ICF)の活用方法を教示し、個々の利用者に応じた目的設定及び支援方法について助言する。
4. 行動障害者への介入方法について助言する。
5. 知的障害者の評価について助言する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

個室、教室、作業室(各グループが日中過ごす部屋)、中庭等。

4) 配属先同僚及び活動対象者

カウンターパート:OT 女性 30代

その他:心理士、ソーシャル・ワーカー、介護士等

活動対象:重複障害者(13-48歳)、主な疾患(脳性麻痺、知的障害、小頭症、てんかん、自閉症、四肢形成不全等)

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（作業療法士）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）2年以上 備考：業務遂行に必須

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（高地地中海性気候） 気温：（15～25℃位） [電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可 無線） [水道]：（安定）

【特記事項】

インターネット、水道、電気については、基本的サービスはあるものの、停電等の問題もあり常に良好な状態であるとは言い難い。